



労働運動交流集会2025

レバカレNews

VOL
3
2025.6.3

全労連は、10月11～13日、「労働運動交流集会・レイバー・ユニオン・カレッジ（通称レバカレ2025）」を東京京橋のビジョンセンターで開催します。参加者がつくる75の分科会を中心に
した“当事者参加型”の交流集会です。いよいよ明日は
1回目の持ち込み分科会の説明会です。

詳細はこちら▶



持ち込み分科会説明会

分科会企画の持ち込みを検討している方、分科会に対して質問や相談がある方を対象に「持ち込み分科会説明会」を開催します。

第1回 6月4日(水)12:00～13:00

第2回 6月20日(金)18:30～19:30

*内容は同じです

対象

- ・分科会の持ち込みを検討している人、または組織
- ・分科会の持ち込みをしてもらいたい人、または組織
- ・その他、分科会について相談がある人

参加方法

zoomによるオンライン
参加登録フォームに事前に申し込んでください



内容

- ・いまレバカレを開催する理由や魅力
- ・分科会の持ち込みに必要な条件
- ・分科会の企画、実施にあたって全労連が手伝えること
- ・分科会持ち込みのエントリーから当日までの流れ
- ・質疑応答（その場で疑問や悩みを解決！）

各組織の 取り組み状況 紹介

レバカレニュースで各単産・
地方組織の取り組みを紹介します。
詳細は各組織にお問い合わせください。

国公労連

国公労連では、以下の考え方を基本に各単組・ブロック・県国公の役員を担う若手組合員に積極的な参加を呼びかけています。参加者へは交通費の一部を補助することで多くの参加を促したいとしています。

- 労働者・労働組合の実践と経験を学び、全国的な人的ネットワークを築き、全員参加型の労働運動を推進する。
若手役員の育成と知識・経験の継承を図る場とし、組合員が自身の要求を持ち寄って戦略や世論づくりの訓練を行う。
また、民間労組のたたかいから労働基本権の重要性を学び、その回復を目指す学習の機会とする。

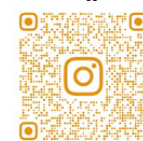
また、役員をやっていないでも「レバカレ」の参加に興味を持っている若手組合員も大歓迎としています。また、若手役員・組合員の派遣を追求しますが、組合活動をこれから頑張ろうとしている役員・組合員、普段の活動に悩みを持っている役員・組合員など、できる限り多くの組合員の参加で集会の成功をめざすとしています。

生協労連

生協労連は、「税と社会保障」をテーマに分科会へのエントリーを検討しています。分科会にエントリーする組合員には、分科会企画の発表者や報告者、進行役など企画の表舞台に直接かわる企画主催者を対象に旅費や参加費の一部補助（先着順で予算に限りあり）を行うとしています。実際にいくつかの単組で分科会へのエントリーの相談が行われています。

#労働組合ができること
【予告】レバカレプレ企画
第3回
公務公共労働者のたたかい
7月2日(水)
18:30～20:00

Follow Me!
レバカレ公式
Instagram



@LUC.ZENROREN

友だち登録してね
レバカレ公式
LINE



レバカレの最新の情報は
全労連HP又はこちらから

参加申し込みスタート！ 詳細は全労連HPをCheck！

問合せ先：全労連 ☎03-5842-5611/email: luc@zenroren.or.jp